

戦略2 笑顔あふれる安心・安全なまちづくり

20億8,257万1千円

新規

子育て世帯サポート事業

3,838万1千円

国民健康保険に加入している多子世帯の負担を軽減するため、第3子以降の国民健康保険税の均等割を免除します。

また、就学援助費制度における準要保護世帯の入学準備金の額を引き上げて、子育て世帯の負担を軽減します。

【健康保険課・学校教育課】



拡充

シニア元気生き生き活動事業

47万5千円

地域介護予防活動支援事業(介護保険事業特別会計)

2,010万1千円

高齢化の進行により増加が見込まれる医療費や介護給付費を抑制するため、地域における高齢者の健康づくり活動等の定着・拡大を目指し、スクエアステップ運動などの普及活動を進めます。

また、引き続き、鹿屋体育大学や民間事業者と連携した介護予防教室の開催や運動サロンの育成を行い、介護予防活動の充実を図ります。

【高齢福祉課】



新規

産婦健康診査事業

1,008万5千円

心身ともに健やかな母子の成長を支援するため、出産後間もない時期の産婦健康診査費用を助成し、産後うつや新生児の虐待などの未然防止を図ります。

【健康増進課】



継続

子育て環境施設整備事業

4億8,016万5千円

定員増を行う保育所等の施設整備費助成や利用者の多い大規模な放課後児童クラブの分割を行い、児童の健全育成と安全安心な子育て環境の確保を図ります。

【子育て支援課】



その他の主な事業

- みんなで支え合う地域づくり推進事業【拡充】 2,345万4千円
- 生活困窮者自立支援事業【拡充】 1,258万4千円
- 支え愛ファミリー住宅改修応援事業【継続】 4,070万円

新規

訪問入浴車更新助成事業

713万7千円

社会福祉協議会が実施する訪問入浴サービス用車両の更新に対して助成を行い、要介護高齢者などのサービス利用者の利用環境の向上を図ります。



※各種事業の「新規」とは、新たな取り組みによる事業。「拡充」とは、既存事業の内容や対象を広げ、更に一部新規の取り組みを取り入れた事業。

戦略1 雇用と所得につながる力強い産業をおこすまちづくり

57億2,688万3千円

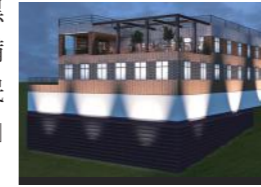
新規

霧島ヶ丘公園活性化プロジェクト事業

4億8,790万7千円

霧島ヶ丘公園の活性化を目指し、これまで民間事業者の提案により進めてきた施設整備の新たな取り組みとして、2020年5月オープン予定の「黒豚ふれあい工房(仮称)」の整備に必要な敷地造成等を行い、官民協働による「魅力ある公園づくり」を進め、誘客促進を図ります。

【畜産課・都市政策課】 ▲工房のイメージ図(夜)



新規

農林水産物直売所整備支援事業

4億2,705万3千円

2020年4月オープンに向けて、鹿児島きもつき農業協同組合が整備を進めている農林水産物直売所は、市の豊かな食材を活用した地産地消や市民と生産者の交流の促進、地元農家の所得向上などにより、市の農業振興に大きく寄与するとともに、鹿屋の魅力ある食を提供できる観光拠点としての役割が期待されることから、その整備を支援します。

【農林水産課・ふるさとPR課】



▲直売所のイメージ図

新規

畑作産地力向上事業

923万円

かのや紅はるかの実証圃の設置のほか、生産力のアップを目指すため、市農業公社でのソリダゴ及びトマトの実証栽培を行うなど、スプレー菊とともに輝北地区における栽培可能な作物の確立を目指します。

【農林水産課・輝北総合支所産業建設課】

拡充

日本一和牛ブランド確立事業

6,109万6千円

「日本一和牛のふる里かのや」の確立と、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向け、中心的な役割を担う畜産経営体の施設整備を図るとともに、繁殖農家・肥育農家における生産基盤の維持・拡大に対する支援を強化します。

【畜産課】



拡充

戦跡保存活用事業

1,528万2千円

アメリカ国立公文書館での戦争関連の資料収集や、関西地区からの教育旅行誘致に向けたマーケティング調査などを実施し、市に残る戦争遺跡等を生かした平和学習の推進による交流人口の促進を図ります。

【ふるさとPR課】

拡充

スマート農業推進事業

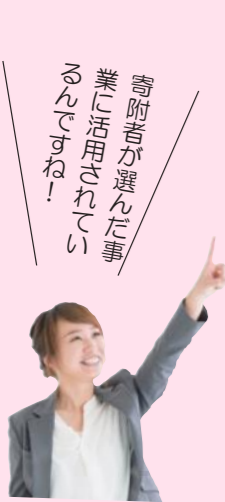
846万7千円

農業や畜産の現場における作業の効率化と生産性の向上を図るため、ドローンや環境制御装置などのIoT機器を活用して、超省力・高品質生産を実現するスマート農業を推進します。

【農林水産課・畜産課】

その他の主な事業

- C & K 凱旋ライブ支援事業【新規】 100万円
- 企業誘致・サポート推進事業【拡充】 2億2,948万8千円
- 地元就職支援事業【継続】 228万2千円



寄附者が選んだ事業に活用された「ふるさと納税」

豊かな自然を次代に引き継ぐ「環境保全プロジェクト」

パトロールの実施や監視カメラによる、不法投棄監視体制の強化
びん類の再商品化などの資源のリサイクル



プロ野球のOB選手を招いた「ドリームベースボール」の開催 など

国際交流を推進する「世界まるごとフェスタ」

本をテーマとした「文化ゾーンまるごとブックフェスタ」

プロ野球のOB選手を招いた「ドリームベースボール」の開催 など

健康・文化・スポーツの振興「人材プロジェクト」

いじめや不登校等に対する相談体制の充実を図るための相談員の配置
各種イベントの開催

ひとり親の医療費の一部助成

子育てに悩む保護者等の相談業務を行う専門職員の配置



老朽化した訪問入浴サービス用車両の更新費用に対する助成
町内会が保有する防犯灯のLED化

健康・福祉の充実による「すこやか・あんしんプロジェクト」

市内全域へ光インターネット網の整備
農林水産物直売所の整備支援
立地企業の設備投資に対する支援



地域の資源を活かした「地域経済活性化プロジェクト」

平成31年度の「ふるさと納税」の主な活用事業を紹介します。

「ふるさと納税」を活用しています

「ふるさと納税」でいただいた寄附金は、寄附者の意向に沿った事業に活用されています。平成31年度も、地域活性化をはじめ、様々な事業に活用する予定です。

